



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
JAPAN WEST

YMCA サービス・ユース事業通信 第5号

2015年12月10日発行

2015～2016 YMCA サービス・ユース事業主任

河合久美子 (京都ウエストクラブ)



事業主題:

今こそ Yサカ アップ!

～YMCA とともに ユースとともに 確かな未来を～

西日本区の皆様、こんにちは。11月は各地において、部会、YY(Y)フォーラム、各種例会、報告会など、Yサ・ユースに関連する盛りだくさんの行事が行われました。その様子を報告させていただいております。また、募集が開始されたIYCに関する情報についても掲載していますので、ご覧下さい。

◎2016 インターナショナル・ユースコンボケーションin台湾 (IYC) の募集について

来夏のインターナショナル・ユースコンボケーション (IYC) は台湾・台北市で開催されます。関心のある若者を発掘し、西日本区からユースをIYCに送り出しましょう。詳細については、西日本区より別途、各部部長、各クラブ会長宛に「参加者推薦のお願い」をお送りしておりますので、そちらをご参照下さい。

インターナショナル・ユースコンボケーション (IYC) の募集について (概要)

開催日時 : 2016年8月1日(月)～7日(日)

開催場所 : 台湾・台北市 CHIENTAN YOUTH ACTIVITY CENTER

募集人数 : 西日本区から5名 (現在のところ東西日本区で各5名が割り当てられています)

選考対象 : 年齢満15歳～29歳 (2016年8月1日現在)

コメント、YMCA リーダー、学生 YMCA 及び Y3、YMCA 若手職員など

推薦基準 : ・全日程参加できること。

・ワイズメンズクラブ会長の推薦と推薦理由がはっきりしていること。

・通訳を必要としない程度の英語力があること。

・過去2年間、ワイズ・YMCA の活動に積極的に参加していること。

・今後ユースとしてワイズに関わりたい、支援したい意思のあること。

・国際協力やグローバルなテーマに関心があること。

・終了後、レポート提出、ワイズの例会で報告できること。

参加費用 : 登録費約 54,000 円 (450 米ドル) + 航空券や保険を加え、合計 9～10 万円程度の見込み。

登録費半額 (225 米ドル) の国際からの補助のほか、西日本区からの支援金あり。

推薦締切 : **2016年1月10日(日) (期日厳守)**

※申込みは、別途案内の「参加者推薦のお願い」に添付している「参加者推薦書」を、部長、クラブ会長を通じて、西日本区事務所と、同時に Yサ・ユース事業主任へお送り下さい。

※国際からの募集人数に制限があるため、推薦いただいても参加できない場合があります。

◎YY (Y) フォーラム報告

びわこ部 YYY フォーラム 11月 1日(日) ラピュタボウル彦根 → 2F研修室 (彦根ビバシティ内)

びわこ部恒例のボウリング大会とYYフォーラムは、今期10回を重ねています。リーダー、YMCA スタッフの参加も多くなり、ボウリングを通して楽しい交流を行いました。ゲームにおいては、ストライク1回につき、100円のチャリティを行い、7,900円をYMCAに寄贈することができました。ゲーム終了後、研修室に移り、食事と交流の後、YYYフォーラムとしてリーダー代表、YMCAスタッフ代表、ワイズ代表坂井繁びわこ部長の3人から、各々の立場からの意見の発表があり、お互いを知り理解を深める良い時間となりました。表彰式では、各クラブからの持ち寄り品も提供され、大いに盛り上がり、定刻、感謝を持って終了しました。

(報告者: 管井恵子 びわこ部Yサ・ユース事業主査)



★参加人員

びわこ部ワイズメンバー	32人
YMCA スタッフ	5人
リーダー	37人
合計	74人

西中国部 YYY フォーラム 11月14日(土) 広島YMCA コンフォレスト湯来

西中国部部会当日、式典終了後、同会場で今年度の西中国部 YYY フォーラムが開催されました。参加者は部会に出席した西日本区ワイズ、広島YMCAスタッフ、ユースリーダーで総勢約 100 名。西中国部Yサ・ユース主査の開会宣言、フォーラムの概要説明の後、YMCAスタッフ、ユースの自己紹介が行われました。スタッフ及びユースのユーモラスな紹介ぶりがワイズの笑いを誘い、会場は大変和やかな雰囲気になれ、引き続き西日本区Yサ・ユース主任河合久美子ワイズより「YYYの『協働作業』でお互いの親交を深めましょう。」との挨拶がありました。一同は「こんにやく作り」の現場へ移動し、6班に分かれ地元湯来町の専門家の指導のもと、両手でこんにやくを丸く形作りしました。また、杵と臼の餅つきや、つき上がったお餅を丸める作業、そして、ピザのトッピング作業等も和気あいあいと協働で行い、Y、Y、Yがそれぞれの親交を深め、有意義な時間を過ごす事が出来ました。今後も、三者が交流できる定期的な機会をつくれるよう努力したいと思います。

(報告者: 今坂豊美 西中国部Yサ・ユース事業主査)

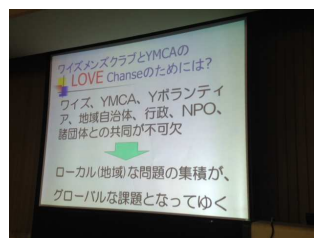


中西部 YYY フォーラム 11月28日(土) 大阪 YMCA 会館 3階 302号室

大阪 YMCA 大会と同日に開催され、YYY の「相互理解と、協働による
いっそうの発展を図るために」の主旨のもと、『こんなに楽しい AYC』と
題した大阪のユースからの AYC 報告、中西部連絡主事で土佐堀
YMCA 館長である内山雅文氏による『Y はワイズに何を求めているか、
ワイズは Y に何を求めているか』のテーマでの講演他が行われました。



AYC 報告では、カラー刷りの AYC 報告書が参加者全員に配布され、
2名のユースから、5日間のプログラムを通して、様々な課題をこなし、
海外の若者と交流を行いながら、平和や異文化について学んだ体験が笑顔で語られ、楽しい機会であった
ことを伺い知ることができました。内山氏のお話からは、ワイズと Y との関係において、「よく聴く 心を開く
発言する 楽しむ」の4つを大切にしたいということ、両者の共同が不可欠で、ローカルな問題の集積がグロ
ーバルな課題となっていくこと、ワイズも YMCA も楽しくなければ継続しない、共感が得られなければ拡大し
ないなど、興味深いお話の数々を伺うことができました。開催にあたりご尽力いただきました、奥田時夫中
西部部長、吉田由美 Y サ・ユース事業主査をはじめとする中西部の皆様にご感謝申し上げます。



★ユース報告者

(写真左から 敬称略 カッコ内は推薦クラブ)

畠平くるみ (中西部・大阪西クラブ)

三木 遥加 (中西部・大阪セントラルクラブ)



中部 YYY フォーラム 11月28日(土) 名古屋南山 YMCA

今年のYYYフォーラムは、昨年と同様に名古屋YMCA大会と共同開催されました。会場は8月に全館リ
ニューアルされた南山YMCAです。人形劇団「すずきじゅく」による公演では、こどもから大人まで楽しめる、
こだわりの人形劇としたことにより、YMCA関係者(スタッフ、リーダー、ワイズ)の他、南山幼稚園児ととも
に父兄も多数観劇され、YMCA、ワイズメンの活動の一端が理解していただけたと思います。父兄の中か
らワイズ活動への賛同者が入会されればと思いました。YMCA大会では、9月に御嶽・日和田キャンプ場で
開催された、第46回全国YMCAリーダー研修会の報告があり、ホストを務めたリーダー達より貴重な体験
談を聞くことができました。中でもワイズメンによる食事サポート等はリーダー達の記憶に深く印象に残った
ようで、YMCAサポーターとしての役目を少しは果たせたとの満足感が得られました。懇親会では距離の縮
まったリーダー達と語り合い楽しいひと時を過ごすことができました。(報告者:荒川恭次中部部長)



◎各部部会、クラブ例会等 出席報告

京都部会 11月 1日(日) 京都ホテルオークラ



京都ホテルオークラにて開催された京都部会は、400 名を超える参加者の盛大なパーティーで、毎度ながら西日本区大会を彷彿とさせるような、人、人…で満杯の宴席の眺めは壮観でした。バナーセレモニーでは、18 クラブの会長が紹介され、高田敏尚京都部部長のインタビューのもと、各会長から一言ずつ、熱い思いが語られました。「癒し」がキーワードのオーソドックスでシンプルなプログラムで、各々の懇親を更に深めましょうという趣旨の部会で、eRikaさんによるヴァイオリンコンサート、南米の古都クスコ出身の兄弟「フローレス・デュオ」によるペルー音楽などを楽しみました。

西中国部会 11月14日(土) 広島YMCA コンフォレスト湯来

「コンフォレスト湯来」はJR五日市駅から車で約40分走ったところにある広島YMCAの研修施設です。広島YMCAの旧本館であったヴォーリズの建築物が八丁堀より原型を保って移築され、ヴォーリスロッジとして宿泊施設として活用されているとのことでした。部会の中でYYYフォーラムとEMCシンポジウムも同時に開催され、部会参加者全員が両方のイベントを揃って体験させていただき、ユースリーダーも巻き込んだ、盛りだくさんの企画を満喫することができました。懇親会では焼き牡蠣や手打ちそばなど地元の食材を用いた豊かな料理が振る舞われ、おもてなしをいただき、雨の降る中ではありましたが、心に残る一日を過ごさせていただきました。



AYC 報告会 in 宝塚クラブ例会 11月11日(水) 宝塚ホテル

鯖尻佳子会長にお誘いいただき、宝塚ホテルで行われた例会に出席させていただきました。ゲストの井上真二神戸YMCA総主事によるスピーチと、神戸のユース2名からのAYC報告が行われました。井上総主事からは「神戸YMCAと共に」のテーマで、学生時代に社会教育に関心を持たれYMCAと出会われたこと、神戸YMCAの歩みや課題、新三宮会館の展望、YMCAのリブランディングについてお話が行われ、YMCAをよく知ることのできる機会となりました。

AYC報告では、神戸YMCA学院専門学校の留学生、啓明学院高校の高校生がゲストとして招かれ、AYCに参加した体験について報告が行われました。「世界に目を大きく開くことができた」「問題を見つけて解決方法を考え行動することが大切だと分かった」「私が楯で、AYCから火をもらった」など、参加することで得られた成長や気づきについて語られ、留学生の上手な日本語、高校生の堂々とした発表は、参加者の心を掴み、感動の機会となりました。宝塚クラブは女性メンバーが多く、華やかでフレンドリーな雰囲気、温かく迎えていただきましたことに感謝いたします。



★ユース報告者(写真左から 敬称略 カッコ内は推薦クラブ)

カバロン・アドルヴィセンテII (アキーム)
(六甲部・神戸クラブ)
守本紘菜 (六甲部・神戸クラブ)



大阪河内ワイズメンズクラブ 40 周年記念祝会 11月 8日(日) 大阪東YMCA サンホーム

大阪河内クラブの例会場である「サンホーム」は、元近鉄の車庫であったところを分譲、寄付を集めるなどして大阪東YMCAが建設され、その後、特別養護老人ホーム「サンホーム」が建てられ、現在に至っているとのことです。40年の歴史を振り返るスライドショーも上映されました。アトラクションとして、ロビン・ロイド氏による珍しいカリンバの演奏も披露され、雨の一日でしたが、心温まる時間を過ごさせていただきました。



舞鶴YMCA国際福祉専門学校「YMCA祭 in 舞鶴」 11月15日(日) 舞鶴YMCA

京都府北部、東舞鶴に本年4月開校した「舞鶴YMCA国際福祉専門学校」において、記念すべき第1回目の学園祭「YMCA祭in舞鶴」が開催されました。落語家の森乃福郎師匠による「YMCA寄席」や、占いコーナー、京都市内より奉仕で駆け付けた京都部ワイズメンズクラブメンバー有志による模擬店など、手作りのアットホームな学園祭を地域の方々と共に楽しませていただきました。当日は、近くの赤レンガパークにおいて、ワイズメンと専門学校学生による国際協力街頭募金も行われ、観光客の方々からもご寄付をいただき、舞鶴YMCAとワイズメンズクラブを当地においてアピールする絶好の機会となりました。



奈良YMCAリーダーによる 第46回全国YMCAリーダー研修会報告会 11月19日(木) 奈良YMCA

9月に名古屋YMCAが主管となり、御嶽・日和田キャンプ場にて開催された第46回全国YMCAリーダー研修会について、奈良YMCAで開催された報告会に参加させていただきました。報告者は奈良の4名のリーダー(男子1名、女子3名)です。名古屋からバスで3時間半かけて現地に到着し、協力してテントを組み立てた体験のお話、講演会など座学の内容、深夜まで行った種目別のディスカッション、野外での活動やグループ毎のパフォーマンスの様子、食事のメニュー、キャンプファイヤーやテーマソングについてなど、研修会全般について詳しく報告が行われ、「月夜のおぼん」「たんたん」など身体を使ったゲームやテーマソングも会場を巻き込んで披露され、楽しくお話を聴かせていただきました。濃密な研修スケジュール、深夜遅くまでの仲間との交流、寝袋での就寝など、隔離された環境でのハードな生活であったと推察されるにもかかわらず、「参加して良かった!」との笑顔の報告に、彼ら彼女らの澁刺とした若さを感じて、元気をいただきました。リーダーの食事については、初日、名古屋を中心とする中部のワイズメンの方々が提供され、心を込めて尽力されましたが、参加のリーダーにとってはいつまでも心に残る機会となったのではと感じました。

報告会には西日本区正野書記、奈良クラブ濱田勉ワイズと共に参加させていただきました。お声掛け下さった、三枝隆奈良YMCA総主事に感謝申し上げます。

